

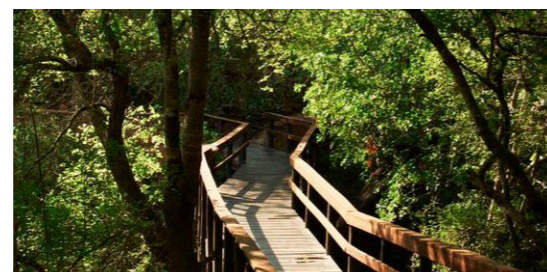
国有林の利用について

コンセプト：川湯で体感する " 本物の森 "

- 方針：1. 国有林を極力伐採せず森に溶け込む居場所を創る
 2. 倒木の恐れのある樹木や森として有益な間伐を専門家の監修のもとに行い一部に広場的な焚火 BAR を設ける



『自然で形成されたスケートコース』
 冬は遊歩道がスケートリンクとなり、季節ごとの方法で森を楽しむコンテンツとなる。



『新しい目線や角度で眺める空中遊歩道』
 樹木の葉が生い茂る中を散策できる空中遊歩道で心地よい緑に包まれる。



『散歩道の先にある焚火 BAR 広場』
 静かな森に佇む広場で焚火を囲いドリンクを楽しめる。程良い賑わい生まれる。



『遊び空間を通して本物の森を体感する』
 森のアスレチックを通してより自然を身近に感じ、興味を持つきっかけとなる。



『冬の森を楽しむアイス BAR』
 季節限定の、冬の森の中に築かれた氷の建築が旅の目的の一つとなる。

他 … マウンテンバイク、ジップライン、フィールドアスレチック、アイスバー、ナイトミュージアム